

科目名	臨床作業療法演習 I				授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		前期	必修・選択	必修

## 〔授業の目的・ねらい〕

臨床実習に必要な技能の習得を目的とする。観察した内容を記録(SOAP)として残すだけでなく、根拠にもとづいたAssessmentとPlanの作成。また、他者に自身の考えを分かりやすく伝えるレジメ作りを習得し、活発な意見交換が行えるようになることを目的とする。

## 〔授業全体の内容の概要〕

講義にて、一般的な作業療法の記録法・症例報告書の書き方を学び、事例を通して記録・まとめ・発表・質疑応答の演習を進める。

## 〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

臨床作業療法に必要な記録・症例報告(レジメ作成から発表まで)ができるようになることを目標とする。

回数	講義内容
1	オリエンテーション(授業概要、到達目標など)
2	臨床作業療法1 観察から記録
3	臨床作業療法2 記録を基にした考察
4	臨床作業療法3 医学的考察(文献等を用いた方法)
5	臨床作業療法4 実践①
6	臨床作業療法5 実践②
7	臨床作業療法6 ケーススタディ①
8	臨床作業療法7 ケーススタディ①解説
9	臨床作業療法8 ケーススタディ②
10	臨床作業療法9 ケーススタディ②解説
11	臨床作業療法10 ケーススタディ③
12	臨床作業療法11 ケーススタディ③-A 発表・解説
13	臨床作業療法12 ケーススタディ③-B 発表・解説
14	臨床作業療法13 ケーススタディ③-C 発表・解説
15	まとめ
	定期筆記試験

## 【 準備学習・時間外学習 】

特になし。

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法臨床実習とケーススタディ	市川和子	医学書院
図解作業療法技術ガイド-根拠と臨床経験をもとづいた効果的な実践のすべて-		文光堂

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

筆記試験・発表・レポート等の課題提出を合わせて評価する。